

利用成果報告書

1 課題番号 R5-C03

2 報告者 川口 大輔 東京大学大学院工学系研究科

3 利用区分 成果公開有償利用

4 利用課題名 フッ素ガスを用いた機能性分子の創出

5 使用装置名 micrOTOF

6 利用期間 令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日

7 利用成果・実績の概要 含フッ素化合物に関してmicroTOFを用いて高分解能質量測定を行った。

8 社会・経済への波及効果 含フッ素化合物の合成・機能解析によって新たなマテリアル開発につながると考えられる。

9 学会等における口頭・ポスター発表

発表した成果(発表題目、口頭・ポスター発表の別)	発表者氏名	発表した場所(学会等名)	発表した時期	国内・外の別
ヘキサフルオロジハロキュバンの合成・物性およびルイス塩基との相互作用	杵山 真史・秋山 みどり・野崎 京子・岡添 隆	第46回フッ素化学討論会	2023/10/16-17	国内

10 学会誌・雑誌等における論文掲載 該当無し